

| No | 質問 | 回答 |
|----|---|---|
| 1 | ワクチンや特効薬はいつ頃出来るのか、出来る見込みはあるのか。 | 世界各国で研究開発が進んでいますが、いつ頃出来るかははっきりとはわかりません。 |
| 2 | 終息の見込みはあるのか。 | 当分の間継続すると考えられます。 |
| 3 | どの位の人数が抗体を獲得すると、規制のない暮らしが戻るのか。 | 新型コロナウイルスの免疫については、「抗体」が作られることは確かですが、その持続期間、効果、変異への対応などの詳細は、現時点では明らかになっていません。(出典：厚生労働省Q&A) |
| 4 | 本当に新型なのか、もともと世界に存在していた「風邪」とは考えられないか。 | 資料のとおりです。 |
| 5 | なぜ陽性確定入院まで時間がかかるのか。流行していない地域でも数日入院待ちがある。施設では一刻も早く入院加療をさせて欲しい。 | 令和2年6月現在、宮城県では陽性となった方については、県調整本部において入院の調整を行っておりますので、御理解願います。 |
| 6 | 新型コロナウイルスの面会制限解除の目安についてアドバイスがあればお聞きしたいと思います。 | 介護施設における面会については制限が望ましいですが、やむを得ず実施される場合には、感染対策をしっかりと行った上で、オンライン面会等の方法も御検討ください。 |
| 7 | やむを得ない事由により流行地に滞在した利用者様同居の家族の方や職員について、利用の自粛、勤務の自粛要請は必要でしょうか。その場合の期間は何日くらいが妥当でしょうか？ | 利用者様については、流行地に滞在したことのみをもって利用の自粛要請は必要ないと考えられます。なお、利用者様や職員の方の健康管理に留意していただき、有症状が認められるなど、気になる場合にはお早めにコールセンターへ御相談ください。 |
| 8 | 事業所として感染者及び濃厚接触者の範囲がどこまで休業とするのか？県・市町村と相談とありますが、利用者に事前説明も必要となるので基本的なところをご教授ください。 | 事例によるため、御不明な点は保健所へ御相談ください。 |
| 9 | コロナ疑いがある利用者様がいた場合、一時的な隔離はした方が良いのか？また、隔離をする時に気を付けるべきことは？コロナ疑いの利用者以外の利用者様や家族への説明についてどのようにしたらよいのか。 | 「コロナ疑い」の状態によって対応が異なると考えられますので、詳しくはコールセンターや保健所へ御相談ください。 |
| 10 | いつ終息するか解らないが、今後マスク、消毒液の備蓄は必要と考えます。小規模な施設(職員6名、利用者10名/日前後)ですが、どの位の備蓄が必要でしょうか？ | いつ終息するか見通しがたっていないことや、物品の使用量は利用者様の状態にもよると考えられますので、十分な量の確保をお願いします。 |
| 11 | 施設職員や利用者の感染発生・拡大が生じた場合、市による応援職員等派遣は検討されているのか。また応援職員等に対する宿泊体制について検討されているのか。 | 職員確保については、法人間の連携や、社会福祉施設等関係団体への協力要請等を検討してまいります。応援職員の宿泊体制については、法人において検討をお願いします。 |
| 12 | 通所事業所に通っている利用者の方及び家族の罹患があった場合、受け入れ先などあるか確認したい。 | 新型コロナウイルス感染症で陽性となった方については、原則として感染症法に基づき入院となります。 |